

研究機関： 神戸大学理学研究科地球惑星科学専攻
受入研究者： 島 伸和
研究分野： 海底物理学

研究概要

海洋底から固体地球のダイナミクスを理解したい。海洋底を研究対象にする理由は、1) 海洋底は地球表面の7割を占め固体地球システムの基本的な系が多く含まれていること、2) 海洋地殻が大陸地殻に比べて比較的単純であるため、観測には技術的な困難が伴うものの、海洋底はマントルの構造を覗きみるには適していると考えているためである。現在は、特に海底拡大系のダイナミクスを理解することに力を入れており、この上部マントル構造のイメージングを行って、拡大軸下の構造（特に熔融帯の構造）と表層との関係、さらにそれらを変化させる要因を明らかにしたいと思っている。

研究手法

私自身の研究の基本的なスタンスは、地球物理学的手法による観測をベースにして、観測に必要な測器の開発やデータ解析手法の開発で独自色を維持しつつ、他の研究者と連携した研究グループとして研究を進めることである。

- ・主に電磁気や重力をもちいて構造を推定し、ダイナミクスにつなげる。

コラボレーションの提案例

次のような希望があればコラボレーションができるように相談しながら具体的に考えます。

- ・地球物理学的手法による観測データに触れてみたい
- ・地球物理学的観測データを見る目を養いたい
- ・新しい地球物理学的観測をやってみたい（観測に必要な測器の開発をしたい）

受入側の研究に関する文献、書籍

- ・ Seama et al., Phys. Earth Planet. Int., 162, 2-12, 2007.
- ・ Wiens, D.A., N. Seama and J. A. Conder, AGU Geophysical Monograph Series, 166, 43-62, 2006.
- ・ 海洋調査フロンティア 海を計測する -増補版-, 海洋調査技術学会編, 2004.
(詳しくは、下記のホームページをみてください)

住所： 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
連絡先： 078-803-5798
研究者メールアドレス： seama@kobe-u.ac.jp
研究室HPアドレス： <http://www.research.kobe-u.ac.jp/fsci-marine/>